

総合大学への道築く

専修大学元総長 川島 正次郎

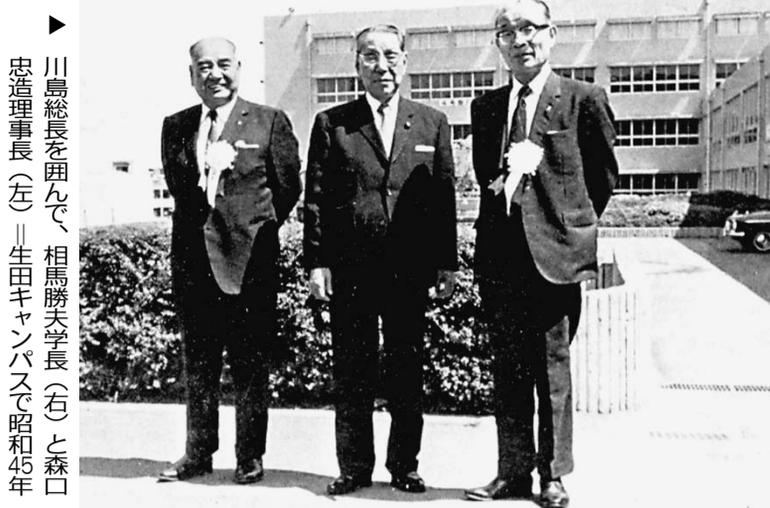
足跡をたどる展示開催

専修大学発展の功労者、川島正次郎元総長(1890~1970)の足跡をたどる展示が11月6日開催の「ホームカミングデー」と「鳳祭」にあわせて生田キャンパスで開催され、学生や卒業生など多くの来場者でにぎわった。今年は川島元総長の生誕120年・没後40年という節目の年にあたる。



専修学校時代の川島正次郎

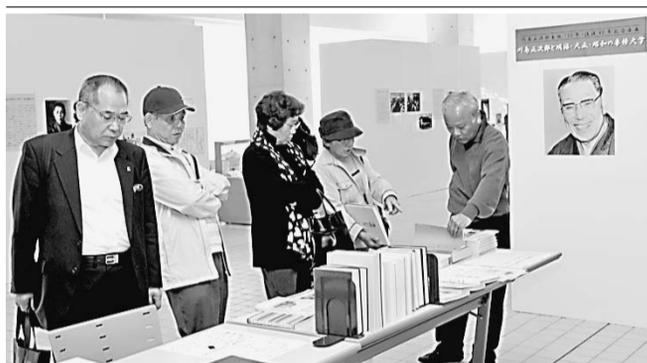
昭和を代表する政治家、学を主導した。同展示は、「今あらためて伝える川島正次郎の魅力」をテーマとして、大正9年の「大学昇格運動」では、校友実行委員として奔走。昭和27年には理事・評議員に就任、以後、亡くなる日まで専修大学へ大活躍の姿を紹介した。また今年、設立に深くかかわった専修大学創立50周年の年でもあり、川島が理事長・名誉校長を務めた松戸高校について紹介された。



川島総長を囲んで、相馬勝夫学長(右)と森口忠造理事長(左)、生田キャンパスで昭和45年

戦後の大学改革で活躍。東京生まれの川島は、明治44年、専修学校専門部経済科に入学、経済科の学生として、創立者の一人、田尻稲次郎の薫陶を受けた。内務省の筆生(文字を書き写すこと)を職とする者、をしながら大正3年に卒業した。大正7年、文部省は「大学令」を公布。法的に認可された「私立大学」が誕生することになる。

専修大学も大学昇格を目指し、大正9年、在校生・校友が中心となって昇格運動を始める。当時、原敬内閣解散をスクープするなど東京日日新聞(現・毎日新聞)政治記者として活躍していた川島は、在校生の熱心な行動に感動、校友実行委員に名を連ねる。運動の結果、創立者である相馬永胤、田尻稲次郎も大学申請手続きを行い、大正11年、念願の「専修大学」が誕生した。



多くの卒業生らでにぎわった川島総長の展示

総合大学を目指して経営学部・文学部など新学部を次々と設置。キャンパスの整備や、体育会の充実が図られ、昭和39年には念願の学生数1万人を超す大学に生まれ変わった。川島が政治家としての第一歩を踏み出したのは昭和3年、37歳のとき。以後、公職追放期間はあったものの、亡くなるまでの日まで衆議院議員として国政に携わってきた。戦後は自民党幹事長、副総裁を歴任、党内調整能力が高く評価された。口癖は「政界一寸先は闇」。政治家としてトップではなく、常に「ナンバー2」の座を確保することを心がけた。また昭和39年開催の東京オリンピックの担当大臣として、新幹線、首都高速などのインフラ構築、成田国際空港開設など都市整備事業にも力を発揮したほか、教育問題にも関心を寄せ、私学振興財団法の成立に一役買った。



直筆の書も展示された

「川島記念学生表彰基金」が創設され、専修大学、石巻専修大学、専修大学北海道短期大学の学術奨励と体育振興、各付属高校の生徒の学術奨励を担っている。

営業職の魅力徹底追求

営業職入門〜営業職から仕事の本质を探ろう



11月13日、神田キャンパスで、営業職の第一線で活躍するOB・OG4人が、仕事の醍醐味や営業ならではのエピソードなどをパネルディスカッション形式で後輩に伝えた。約230人の3年次生が参加、説得力のある先輩たちの体験談から「営業職の魅力」を感じた様子だった(アサヒビル(株)山田純平さんの「校友を訪ねて」5面に掲載)。

活用しよう！就職課

現場の生の声を学内で聞く

学内OB・OG訪問



企業セミナーやインタネットだけでは得られない情報や先輩たちが伝えてくれる講座が12月11日に質問していた。18日、神田キャンパスで開かれた「写真・キャンパス」は生田キャンパスで開催された。2011年に行われる企業研究講座「ROKKA NDA、地方銀行学内セミナー」についての詳細はS-netで確認を。

専大とともに神田神保町探索

梅の湯



▲ 番台で野崎祐子さん

「ランニングですか?」のれんをくぐると、番台の若女将、野崎祐子さんから声がかかる。同店は、近隣在住の「入浴のみ」の利用客に加え、「ランナー」利用客が急増している。店から皇居周辺の竹橋まで走って数分というロケーションの良さで、大人気の「皇居ランニング(1周約5キロ)」の拠点の一つとなっているのだ。

皇居ランナーに人気 ビルの狭間で裸のつきあい

創業100年を超える。浴場の壁一面に富士山が描かれ、天を突く煙突を持つ伝統的な木造店舗から01年、現在の近代的な姿に変わった。「お年寄りランナーがすぐ仲良くなる。銭湯はそういうところよ」と3代目女将の英子さん。湯けむりに響く笑い声。都心にいることを一瞬忘れてしまいう「梅の湯」だ。



「梅の湯」前で準備運動する女性

「梅の湯」東京都千代田区神田神保町2-1-2 ☎03(3261)5897 午後3時から午前1時(祭日午後11時)まで。日曜休み。